

\* 先生の感動したこの一冊 \*

池田節子先生（日本文化学科）の推薦の一冊です。是非一読を！

「東大教室で『赤毛のアン』を読む」：山本史郎（やまもとしろう）

～推薦文～

本書は、入門ゼミの教授をもとに書かれたもので、『赤毛のアン』や『ジェーン・エア』など英文学を代表する作品を取り上げて、文学を読む方法をわかりやすく解説している。それは日本の古典文学を読むことにもあてはまるもので、教えられるところが多い。と同時に学生と対話しながら教員が導いていく、理想的な授業が描かれている。原作と翻訳、映画やドラマとの違いなどを解説し、ときには寅さんの映画も登場する。

さて、『赤毛のアン』は、私自身が少女のころ、「森の精の湧き水」といったアンの少女趣味についていけなくて、途中で読むのをやめてしまった。娘が10歳位になったころと一緒に読んで、児童文学にとどまる作品ではないと知った。マリラが、アンに手を握られて暖かい気持ちになる場面が印象的であった。一方、アンの口癖の「想像することにするわ」は、夢多き乙女心というよりも、願いが叶うことの少ない無惨な境遇からくるものである。厳しい現実が描かれていて、それが少女の私には辛くて、読むのをやめてしまったのかもしれない。山本氏は男性が読んで魅力的な本だと述べる。

あとがきに、「わが妻〇子」がさまざまな面で協力してくれたと感謝の言葉がある。実は、「わが妻〇子」さんは、今でもときどき会う私の親友である。お二人が仲良くなるのを、親友を奪われてなるものか、と少し妨害を試みて、あきらめたのであった。学生時代を久々に思い出させてくれた、なつかしい本でもある。



— 図書館情報 —

～秋の読書週間～

\* 10/27～11/3（文化の日を中心にした約2週間）

今まで読書に興味がなかった人はこれを機会に、これまでも読書に親しんでこられた人は、これまで以上に読書に親しんでください。



● 一休館日一

10月は、4日・10日・11日・12日・13日・18日・25日が休館日です。11月は、1日・3日・8日・22日・23日・29日が休館日です。12月は、6日・13日・20日・23日と12/27～1/3までが休館日です。

土曜日は、原則として、16：00閉館します。

● 一2010年の2月に情報検索指導実施一

12月に、図書館入口内に、情報検索指導日程を張り出しますので、受講希望者は、好きな時間帯に氏名を記入してください。時間は、約60分で、対象は、1・2年生対象コースと3年生対象コースです。

● 一教員閲覧室の開放一

教員閲覧室（2Fの中央奥の場所）の1番～4番までを利用可にしますので、利用したい人は、申し出てください。＜個室閲覧です＞

